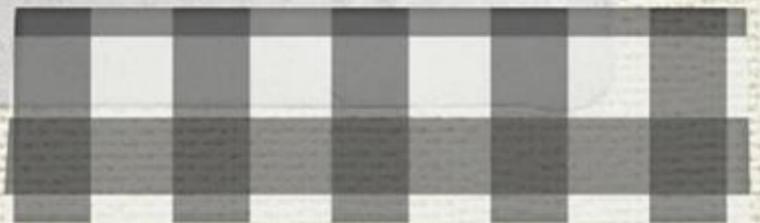


remember this moment



**中高生
向け
おすすめ本
リスト**





もくじ

華麗なる「謎解き」の世界へようこそ。 ミステリー小説	4
「トキメキ」が欲しいあなたに。 恋愛小説	7
今しかない瞬間を全力で！ 青春小説	10
将来、なにをして生きていく？ お仕事小説	13
不思議で夢いっぱいの世界へご招待。 SF&ファンタジー小説	16
読む本に迷ったらコレ！ ベストリーダ	19



このリストについて

図書館本館のYA（ヤングアダルト）コーナーにてこれまで展示してきた本の中から、カテゴリごとにおすすめ本をまとめました。このリストを手にとってくださった方に、ぴったりの1冊が見つければ嬉しいです。

『おすすめ本リスト』に載っている本は、すべて図書館本館に置いてあります。

（三石分館でのお取り寄せも可能です）

華麗なる「謎解き」の世界へようこそ。

ミステリー小説



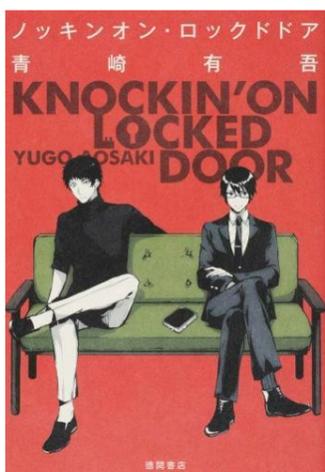
2017年
KADOKAWA

『キネマ探偵カレイドミステリー』

著：斜線堂有紀

「休学中の秀才・嘎井戸高久を大学に連れ戻せ」
留年の危機に瀕するダメ学生・奈緒崎は、教授から救済措置として提示された難題に挑んでいた。しかし、カフェと劇場と居酒屋の聖地・下北沢の自宅にひきこもり、映画鑑賞に没頭する彼の前に為すすべもなく…。

そんななか起こった映画館『パラダイス座』をめぐる火事騒動と完璧なアリバイを持つ容疑者…。ところが、嘎井戸は家から一歩たりとも出ることなく、圧倒的な映画知識でそれを崩してみせー。



2016年
徳間書店

『ノックンオン・ロックドドア』

著：青崎有吾

密室、容疑者全員アリバイ持ち、衆人環視の毒殺など「不可能（HOW）」を推理する御殿場倒理と、理解できないダイイングメッセージ、現場に残された不自然なもの、被害者の服がないなど「不可解（WHY）」を推理する片無氷雨。

相棒だけどライバル（！？）な探偵ふたりが、数々の奇妙な事件に挑む！ 新時代の本格ミステリー作家が贈る、ダブル探偵物語。



『屍人荘の殺人』

著：今村昌弘

神紅大学ミステリ愛好会に所属する葉村譲と会長の明智恭介は、日くつきの映画研究会の夏合宿に興味を抱き、同じ大学に在席する美貌の探偵、剣崎比留子と共に紫湛荘を訪ねた。

“日く”など気にする風もない部員たちは、肝試しと称し神社に赴くが、想像を絶する異常事態に遭遇し紫湛荘に立て籠もることを余儀なくされる。緊張と混乱が続くなか一夜明けると、部員の一人が惨殺死体となって発見され……。

2017年
東京創元社



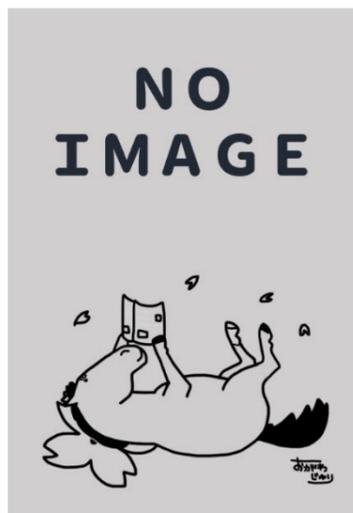
『戒名探偵 卒塔婆くん』

著：高殿 円

のほほんとする金満寺の次男春馬は、金に汚く横暴な住職代行の兄に寺の無理難題をふっかけられてばかり。今日も古い墓石の身元を探している。手がかりは石に刻まれた、たった数文字の戒名だけー！？

だが、春馬には同じ高校に通う『戒名探偵』一外場薫という切り札があった。仏教に異様に詳しい彼は、墓石を見ただけですらすらと身元を言い当てるのだ。

2021年
KADOKAWA
(文庫)



『本と鍵の季節』

著：米澤穂信

堀川次郎は高校二年の図書委員。利用者のほとんどいない放課後の図書室で、同じく図書委員の松倉詩門(しもん)と当番を務めている。背が高く顔もいい松倉は目立つ存在で、快活でよく笑う一方、ほどよく皮肉屋ないいやつだ。

そんなある日、図書委員を引退した先輩女子が訪ねてきた。亡くなった祖父が遺した開かずの金庫、その鍵の番号を探り当ててほしいというのだが……。

2021年
集英社
(文庫)



『キングレオの冒険』

著：円居 挽

京都の街で次々起こる“シャーロック・ホームズ譚”見立て殺人事件。犯人の挑発に、「日本探偵公社」所属の名探偵キングレオが乗り出した！

顔なき犯人との知恵比べ、見え隠れする黒幕の存在……勝負は、引退を賭けた探偵バトルへともつれこむ。

若き超人探偵×伝説の老探偵、勝つのはどっちだ——！？

2015年
文藝春秋



『マツリカ・マジョルカ』

著：相沢沙呼

柴山祐希。学校に居場所を見つけられず、友だちもなく、冴えない学園生活をやり過ごす高校1年生。そんな彼の毎日が、学校近くの廃墟に住む女子高生マツリカとの出会いで一変した。

「柴犬」と呼ばれパシリ扱いされる憤りと、クールな色香に昂る男子的モヤモヤ感との狭間で揺れながら、学園の謎を解明するために奔走する祐希。そうして彼の中で何かが変わり始めたとき、自らの秘密も明らかになる出来事が起こり……？

2012年
KADOKAWA



『ヴェールドマン仮説』

著：西尾維新

おじいちゃんが推理作家で、おばあちゃんが法医学者、父さんが検事で母さんが弁護士、お兄ちゃんが刑事でお姉ちゃんがニュースキャスター、弟が探偵役者で妹はVR探偵。

名探偵一家のサポートに徹するぼくだけけれど、ある日強烈な「首吊り死体」を発見し、連続殺人事件を追うことに。

被疑者は怪人・ヴェールドマン。布（ヴェール）に異様な執着を示す犯罪スタイルからそう呼ばれている——。

2019年
講談社

「トキメキ」が欲しいあなたに。

恋愛小説

『君は月夜に光り輝く』

著：佐野徹夜



2017年
KADOKAWA

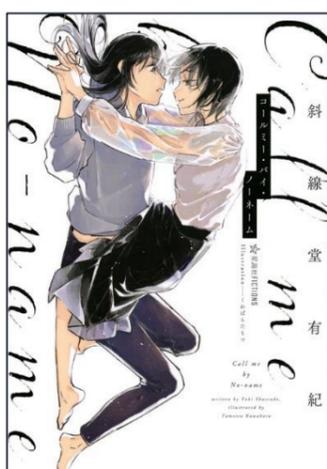
大切な人の死から、どこかなげやりに生きてる僕。高校生になった僕のクラスには、「発光病」で入院したままの少女がいた。月の光を浴びると体が淡く光ることからそう呼ばれ、死期が近づくとその光は強くなるらしい。

彼女の名前は、渡良瀬まみず。余命わずかな彼女に、死ぬまでにしたいことがあると知り……。



『コールミー・バイ・ノーネーム』

著：斜線堂有紀



2019年
講談社
(星海社)

世次愛（よつぎめぐみ）は、深夜のゴミ捨て場に捨てられていた美しく奔放で掴みどころのない女、古橋琴葉（ふるはしことは）と出会う。たちまち琴葉の魅力に囚われる愛だったが、友達になることは固く拒まれてしまう。

そんな琴葉が持ちかけてきたのは、友達ではなくて“恋人”になること——そして、自分が改名して“琴葉”になる前の“本当の名前”を当てられたら、愛の望み通り友達になる——という奇妙な賭け。



『アスク・ミー・ホワイ』

著：古市憲寿

初めて港くんと会ったのは、大寒波が到来した冬の日だった。

港颯真・元俳優。写真週刊誌のスキャンダル報道によって、彼は、少し前に芸能界から姿を消した。ヨーロッパの街を転々としていたようだが、ここアムステルダムに住み始めたという噂は本当だったのだ。

2020年
マガジンハウス



『わたしの幸せな結婚』

著：顎木あくみ

名家に生まれた美世は、実母が早くに儂くなり、継母と義母妹に虐げられて育った。嫁入りを命じられたと思えば、相手は冷酷無慈悲と噂の若き軍人、清霞（きよか）。数多の婚約者候補たちが三日と持たずに逃げ出したという悪評の主だった。

斬り捨てられることを覚悟して久堂家の門を叩いた美世の前に現れたのは、色素の薄い美貌の男。初対面で辛く当たられた美世だけれど、実家に帰ることもできず日々料理を作るうちに、少しずつ清霞と心を通わせていく――。

2019年
KADOKAWA



『僕と彼女の左手』

著：辻堂ゆめ

幼い頃遭遇した事故のトラウマで、医者への夢が断たれた僕。そんな時に会ったのは、左手でピアノを奏でる不思議な子・さやかだった。

天真爛漫な彼女にいつしか僕は恋心を抱くようになるが、同じ時間を過ごせば過ごすほど、彼女の表情は暗くなっていく。彼女はいったいどんな事情を抱え、僕のところへきたのだろうか。その謎が解けたとき、僕らはようやく最初の一歩を踏み出すことができる――。

2018年
中央公論新社

NO
IMAGE



2017年
スタート出版

『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』

著：汐見夏衛

ある事情から優等生を演じている茜。そんな茜を見抜くように、隣の席の青磁から「嫌いだ」とはっきり言われショックを受ける。

自由奔放な彼を嫌っていた茜だけど、孤独と窮屈さでどうしようもなくなっていた自分を救ってくれたのは、青磁だった。青磁の隣で過ごす時間は、茜の気持ちをゆっくりと溶かしていき…。



NO
IMAGE



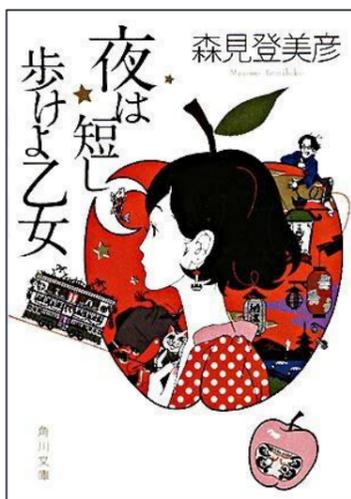
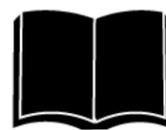
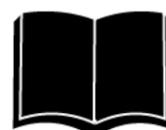
2018年
幻冬舎

『ぼくときみの半径にだけ届く魔法』

著：七月隆文

売れない若手カメラマンの仁はある日、窓辺に立つ美しい少女を偶然撮影する。少女の名は陽。難病で家から出られない彼女は、白い部屋の壁に風景の写真を映して眺める日々を送っていた。

「外の写真を撮ってきて頂けませんか？」陽の依頼を受け、仁は様々な景色を撮って届けることになる。それは運命の出会い。ふたりの人生が奇跡のように変わり始める瞬間だった—。



2008年
KADOKAWA
(文庫)

『夜は短し歩けよ乙女』

著：森見登美彦

「黒髪の乙女」にひそかに想いを寄せる「先輩」は、夜の先斗町に、下鴨神社の古本市に、大学の学園祭に、彼女の姿を追い求めた。けれど先輩の想いに気づかない彼女は、頻発する“偶然の出逢い”にも「奇遇ですねえ！」と言うばかり。

そんな2人を待ち受けるのは、個性溢れる曲者たちと珍事件の数々だった。

今しかない瞬間を全力で！

青春小説



2019年
講談社

『線は、僕を描く』

著：砥上裕將

両親を交通事故で失い、喪失感の中にあつた大学生の青山霜介は、アルバイト先の展覧会場で水墨画の巨匠・篠田湖山と出会う。

なぜか湖山に気に入られ、その場で内弟子にされてしまう霜介。それに反発した湖山の孫・千瑛は、翌年の「湖山賞」をかけて霜介と勝負すると宣言する。

第59回メフィスト賞受賞作。



2020年
新潮社

『オルタネート』

著：加藤シゲアキ

高校生限定のマッチングアプリが必須となった現代。東京のとある高校を舞台に、3人の若者の運命が、鮮やかに加速していく――。

恋とは、友情とは、家族とは。そして、人と“繋がる”とは何か。デジタルな世界と未分化な感情が織りなす物語の果てに、三人を待ち受ける未来とは一体――。

“あの頃”の煌めき、そして新たな旅立ちを端正かつエモーショナルな筆致で紡ぐ、新時代の青春小説。



『君が夏を走らせる』

著：瀬尾まいこ

2017年
新潮社

ろくに高校に行かず、かといって夢中になれるものもなく日々をやり過ごしていた大田のもとに、ある日先輩から一本の電話が入った。聞けば一カ月ほど、一歳の娘・鈴香の子守をしてくれないかという。

断り切れず引き受けたが、泣き止まない、ごはんを食べない、小さな鈴香に振り回される金髪少年はやがて――。



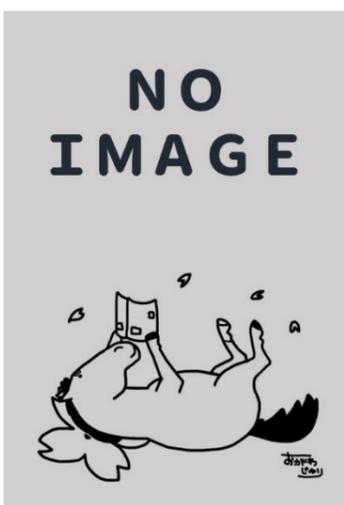
『ゴールデンタイムの消費期限』

著：斜線堂有紀

2021年
祥伝社

小学生でデビューし、天才の名をほしいままにしていた小説家・綴喜文彰（つづき・ふみあき）は、ある事件をきっかけに新作を発表出来なくなっていた。

孤独と焦りに押し潰されそうになりながら迎えた高校三年生の春、綴喜は『レミントン・プロジェクト』に招待される。それは若き天才を集め交流を図る十一日間のプロジェクトだった。



『教室に並んだ背表紙』

著：相沢沙呼

2020年
集英社

「私は欠陥品なのかもしれない。自分が大人になれるって、無条件で思い込めるみんながうらやましい」（本文より）

中学校の「図書室」を舞台に、クラスへの違和感や未来の不安、同級生に対する劣等感など、思春期の心模様を繊細に描き出す全六編の連作短編集。



『少女は夜を綴らない』

著：逸木 裕

“人を傷つけてしまう”という強迫観念に囚われている、中学3年生の理子。“夜の日記”と名付けたノートに“殺人計画”を綴ることで心を落ち着け、どうにか学校生活を送っていた。

しかし突然、理子の秘密を握る中学1年生・悠人が現れる。秘密を暴露すると脅され、やむを得ず悠人の父親を殺す計画を手伝うことになった理子は、誰にも言えなかった“夜の日記”を共有できる悠人に心惹かれていく。やがて準備は整い、ふたりは殺害計画を実行に移すが—。

2017年
KADOKAWA



『トラペジウム』

著：高山一実

高校1年生の東ゆうは「絶対にアイドルになる」ため、己に4箇条を課して高校生活を送っていた。「SNSはやらない」「学校では目立たない」「彼氏は作らない」「東西南北の美少女を仲間にする」…？

努力の末、“輝く星たち”を仲間にした東が、高校生活をかけて追いかけた夢の結末とは。現役トップアイドルが、アイドルを目指すある女の子の10年間を描いた感動の青春小説。

2020年
KADOKAWA
(文庫)



『屋上のウインドノーツ』

著：額賀 滯

ひとりぼっちの高校生活を送る引っ込み思案の少女・志音。くじ引きで吹奏楽部部長となった大志。

屋上でドラムのバチを手にリズムを刻む志音を見た大志は思わず部活に勧誘する。大志との二人きりの演奏を通して人と一緒に演じる楽しさを知った志音は入部を決意する。その夢は大きく「東日本大会」出場！

2015年
文藝春秋

決して小さくはない過去の傷や挫折を抱えながら、懸命に吹奏楽に打ち込む少女と少年の奮闘の姿を爽やかに描いた第22回松本清張賞受賞作。

将来、なにをして生きていく？

お仕事小説



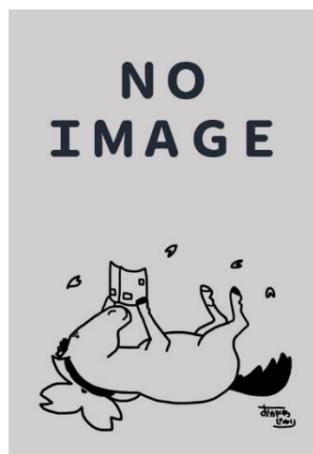
2015年
KADOKAWA

『ちよっと今から仕事やめてくる』

著：北川恵海

ブラック企業にこき使われて心身共に衰弱した隆は、無意識に線路に飛び込もうしたところを「ヤマモト」と名乗る男に助けられた。同級生を自称する彼に心を開き、何かと助けてもらおう隆だが、本物の同級生は海外滞在中ということがわかる。

なぜ赤の他人をここまで？ 気になった隆は、彼の名前で個人情報やネット検索するが、出てきたのは、三年前に激務で自殺した男のニュースだったー。



2019年
集英社

『今日は天気がいいので上司を撲殺しようと思います』

著：夕鷺かのう

些細なことから上司・岸本の執拗な嫌がらせを受けようになった玲美。疲弊しきった玲美は、彼を殺したいと夢想するようになる。こいつの頭をぐしゃりと潰してやれたらー。

業績を掠め取る係長、若い女子を目の敵にするお局、会社に寄生する豚野郎。こんな最低なヤツらが迎える結末とは！？ 会社で頑張るすべての人々に捧げる、ちよっとブラックなお仕事小説！



2018年
KADOKAWA



『次回作にご期待下さい』

著：問乃みさき

眞坂崇（まさかたかし）は、漫画専門の出版社で仕事に追われる、月刊漫画誌の若き編集長。落とし物をきっかけに、ビルの夜間警備員、夏目と知り合った彼は、奇妙な既視感を抱く。

そんなある日、眞坂は偶然遭遇した火事で、建物に飛び込み、古い漫画雑誌を抱え戻ってきた夏目を目撃する。不思議に思い、同期の天才変人編集者・蒔田と共に調べ始め、夏目がかつての人気漫画家だと気づくが……。



2015年
新潮社
(文庫)



『何者』

著：朝井リョウ

就職活動を目前に控えた拓人は、同居人・光太郎の引退ライブに足を運んだ。光太郎と別れた瑞月も来ると知っていたから――。

瑞月の留学仲間・理香が拓人たちと同じアパートに住んでいるとわかり、理香と同棲中の隆良を交えた5人は就活対策として集まるようになる。だが、SNSや面接で発する言葉の奥に見え隠れする、本音や自意識が、彼らの関係を次第に変えて…。直木賞受賞作。

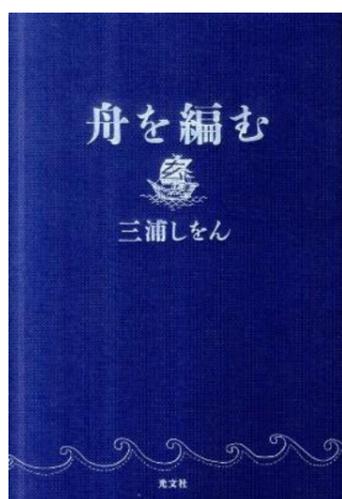


『舟を編む』

著：三浦しをん

玄武書房に勤める馬締光也。営業部では変人として持て余されていたが、人とは違う視点で言葉を捉える馬締は、辞書編集部を迎えられる。新しい辞書『大渡海』を編む仲間として。

個性的な面々の中で、馬締は辞書の世界に没頭する。言葉という絆を得て、彼らの人生が優しく編み上げられていく。しかし、問題が山積みの辞書編集部。果たして『大渡海』は完成するのか――。



2011年
光文社

NO
IMAGE



2018年
双葉社

『未来職安』

著：柞刈湯葉

平成よりちょっと先の未来、国民は99%の働かない<消費者>と、働く1%のエリート<生産者>に分類されている。

労働の必要はない時代だけど、仕事を斡旋する職安の需要は健在。いろんな事情を抱えた消費者が、今日も仕事を求めて職安にやってくる。斬新だけどほっこり、近未来型お仕事小説の登場！



NO
IMAGE



2020年
幻冬舎

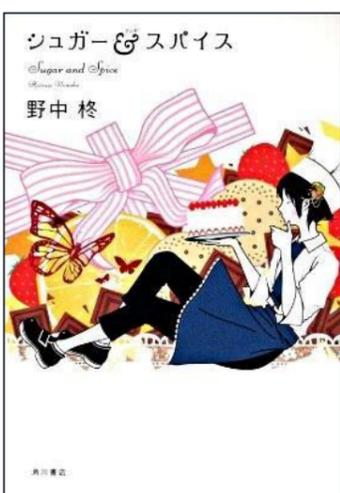
『イマジン？』

著：有川ひろ

憧れの映像制作の現場に飛び込んだ、良井良助（27歳）。聞き慣れない業界用語が飛び交う現場に戸惑う日々だが、そこは現実と物語を繋げる、魔法の世界だった。

「必死で知恵絞って想像すんのが俺たちの仕事だ」

やがて良助は、仲間たちが作品に傾ける熱意に、焦がれるような思いを募らせていく――。



2009年
KADOKAWA

『シュガー&スパイス』

著：野中 柊

洋菓子店パティスリー・ルージュに職を得た晴香、21歳。天才パティシエ・柳原雅也のもとで、見習い仲間・近藤さんと共に修業に励む日々。謎めいた過去を持つ柳原さんへの憧れとも恋ともつかない想いと、店のオーナーで女優の紅子に対するかすかな嫉妬に揺れるが―紅子の前にフランス人の元彼が現れたことで、平和なパティスリーに波乱の予感！？

新米パティシエの日常（←意外と肉体労働！）を、とびきりスイート&コミカルに描き出す、恋とお仕事の物語。

不思議で夢いっぱいの世界へご招待。

SF & ファンタジー小説

『針子の乙女』

著：ゼロキ



2019年
KADOKAWA

前世の記憶を残したまま、技術貴族マイール家の子供に転生したコイ。それから数年後、十五歳になったコイは「針子」としての能力がないと判断され、邪魔者扱いされていた。そんな中、コイはカロスティーラ・ロダンに「針子」として引き取られることに。

彼女は地獄の日々から救ってくれたロダンに感謝の気持ちを含めてマイール家で見せなかった「加護縫い」と「精霊との対話」で匂い袋を作ってプレゼントする。すると匂い袋を受け取ったロダンは国宝クラスの代物であることに気がつき……。



『ブラックシープ・キーパー』

著：柿本みづほ



2019年
角川春樹
事務所

異能力を持つ元警察官の桐也は、2年前に姉が精神を病んでいく姿に耐えられず、自らの手で姉を撃ったトラウマに囚われていた。

そんな自己嫌悪と孤独に苛まれる日常の中で、無垢なある少女に出会う。この日から、桐也は、生きるための小さな光を見つけていく。

映画『レオン』と『ブレイドランナー』へのオマージュを含めた、近未来の札幌を舞台に描く希望と再生の物語。



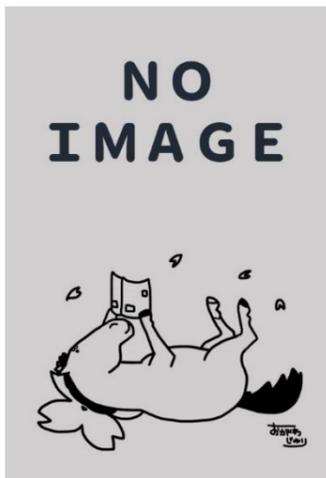
2018年
早川書房

『最後にして最初のアイドル』

著：草野原々

“バイバイ、地球——ここでアイドル活動できて楽しかったよ。”

SFコンテスト史上初の特別賞 & 42年ぶりにデビュー作で星雲賞を受賞した、実存主義的ワイドスクリーン百合バロックプロレタリアートアイドルハードSFの表題作をはじめ、オタク文化と暴走する奇想が脳を揺さぶるSF、全3篇を収録する。驚天動地の草野原々1st作品集！



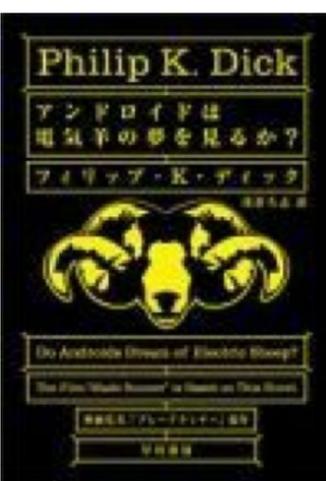
2017年
双葉社

『時給三〇〇円の死神』

著：藤まる

ある日、高校生の佐倉真司は同級生の花森雪希から「死神」のアルバイトに誘われる。曰く「死神」の仕事とは、成仏できずにこの世に残る「死者」の未練を晴らし、あの世へと見送ることらしい。

あまりに現実離れた話に、不審を抱く佐倉。しかし、「半年間勤め上げれば、どんな願いも叶えてもらえる」という話などを聞き、疑いながらも死神のアルバイトを始めることとなりー。



1977年
早川書房
※初版

『アンドロイドは電気羊の夢を見るか？』

著：フィリップ・K・ディック

第三次大戦後、放射能灰に汚された地球では生きた動物を持っているかどうかで地位の象徴になっていた。

人工の電気羊しかもっていないリックは、本物の動物を手に入れるため、火星から逃亡してきた〈奴隷〉アンドロイド8人の首にかけられた莫大な懸賞金を狙って、決死の狩りをはじめた！

リドリー・スコット監督の名作映画『ブレードランナー』原作。



『ディアスと月の誓約』

著：乾石智子

かつて魔法使いが月を引き下ろして創った王国“緑の凍土”。極寒の地で唯一豊穡の恵みを楽しむその国を支えるのは、伝説の鹿サルヴィの角。それが崩れるたび、王国は災厄に見舞われてきた。

王子でありながら家臣に育てられた少年ディアスは、そこで王位継承争いとは無縁の穏やかな日々をおくっていた。しかし異母兄オブンの奸計により、突如故郷から追放されてしまう。

2013年
早川書房



『HELLO WORLD』

著：野崎まど

本好きで内気な男子高校生、直実は、現れた「未来の自分」ナオミから衝撃の事実を知らされる。世界の記録に刻まれていたのは未来の恋人・瑠璃の存在と、彼女が事故死する運命だった。悲劇の記録を書き換えるため、協力する二人。しかし、未来を変える代償は小さくなかった。

世界が転回する衝撃。初めての感動があなたを襲う。新時代の到来を告げる青春恋愛SF小説。

2019年
集英社



『この素晴らしい世界に祝福を！』

著：暁なつめ

ゲームを愛する引き籠もり少年・佐藤和真の人生は、あっけなく幕を閉じた…はずだったが、目を覚ますと目の前に女神と名乗る美少女が。

「異世界に行かない？ 一つだけ好きな物を持って行っていいわよ」「じゃあ、あんたで」ここから異世界に転生したカズマの大冒険が始まる…と思いきや、衣食住を得るための労働が始まる！平穩に暮らしたいカズマだが、女神が次々に問題を起こし、ついには魔王軍に目をつけられ！？

2013年
KADOKAWA

読む本に迷ったらコレ！

ベストリーダー

※図書館で多く借りられている本の中から、YA世代向けをピックアップしました。



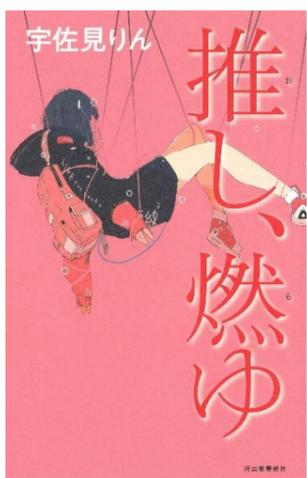
『流浪の月』

著：凧良ゆう

あなたと共にいることを、世界中の誰もが反対し、批判するはずだ。わたしを心配するからこそ、誰もがわたしの話に耳を傾けないだろう。それでも文、わたしはあなたのそばにいたい——。

再会すべきではなかったかもしれない男女がもう一度出会ったとき、運命は周囲の人間を巻き込みながら疾走を始める。新しい人間関係への旅立ちを描き、実力派作家が遺憾なく本領を発揮した、息をのむ傑作小説。

2019年
東京創元社



『推し、燃ゆ』

著：宇佐見りん

「推しが燃えた。ファンを段つたらしい」

逃避でも依存でもない、推しは私の背骨だ。

アイドル上野真幸を“解釈”“することに心血を注ぐあかり。ある日突然、推しが炎上し——。

三島由紀夫賞最年少受賞の21歳、第二作にして第164回芥川賞受賞作。

2020年
河出書房新社



『私が大好きな小説家を殺すまで』

著：斜線堂有紀

突如失踪した人気小説家・遙川悠真。その背景には、彼が今まで誰にも明かさなかった少女の存在があった。

遙川悠真の小説を愛する少女・幕居梓は、偶然彼に命を救われたことから奇妙な共生関係を結ぶことになる。

しかし、遙川が小説を書けなくなったことで事態は一変する。梓は遙川を救う為に彼のゴーストライターになることを決意するが――。

2018年
KADOKAWA



『麦本三步の好きなもの』

著：住野よる

『君の臍臓をたべたい』の住野よる史上、いちばんキュートな主人公、登場！

「朝寝坊、チーズ蒸しパン、そして本。好きなものがたくさんあるから、毎日はずっと楽しい」

図書館勤務の20代女子、麦本三步のなにげなく愛おしい日々を描いた傑作日常小説。

2019年
幻冬舎



『薬屋のひとりごと』

著：日向 夏

大陸の中央に位置するとある大国。その皇帝のおひぎ元にその娘はいた。猫猫（マオマオ）、花街で薬師をやっていたが、現在後宮で下働き中である。

けして美人とはいえぬその娘は、分相応に何事もなく年季があけるのを待っていた。そんな中、帝の御子たちが皆短命であることを知る。存命の二人の御子も重い病と聞いた猫猫は、その原因を調べ始める――。

2014年
主婦の友社

NO
IMAGE



2020年
集英社

『逆ソクラテス』

著：伊坂幸太郎

逆転劇なるか！？カンニングから始まったその作戦は、クラスメイトを巻き込み、思いもよらぬ結末を迎える——
「逆ソクラテス」

足の速さだけが正義……ではない？ 運動音痴の少年は、運動会のリレー選手にくじ引きで選ばれてしまうが——
「スロウではない」

ほか、書き下ろしを含む、無上の短編全5編を収録。



2017年
ポプラ社

『かがみの孤城』

著：辻村深月

学校での居場所をなくし、閉じこもっていたところの目の前で、ある日突然部屋の鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先にあったのは、城のような不思議な建物。そこにはちょうどところと似た境遇の7人が集められていた——。

なぜこの7人が、なぜこの場所に。すべてが明らかになるとき、驚きとともに大きな感動に包まれる。

生きづらさを感じているすべての人に贈る物語。



少年と犬
馳星周

人という
愚かな種
のために、
犬を愛する
すべての人に贈る傑作
贈り物
神が
遣わした

2020年
文藝春秋

『少年と犬』

著：馳 星周

震災で職を失った和正は、認知症の母とその母を介護する姉の生活を支えようと、犯罪まがいの仕事をしている。

ある日和正は、コンビニで、ガリガリに痩せた野良犬を拾う。多聞という名らしいその犬は賢く、和正はすぐに魅了された。

その直後、和正はさらにギャラのいい窃盗団の運転手役の仕事を依頼され、金のために引き受けることに。そして多聞を同行させると仕事はうまくいき、多聞は和正の「守り神」になった。だが、多聞はいつもなぜか南の方角に顔を向けていた。多聞は何を求め、どこに行こうとしているのか……。

図書館について

開館時間

火曜日～日曜日 午前10時～午後6時

休館日

毎週月曜日（休日を除く）

休日の翌日・年末年始（12/31～1/5）

図書整理日（蔵書点検期間を含む）

新ひだか町図書館 （本館）

〒056-0024

日高郡新ひだか町静内山手町
3丁目1-1

☎ 0146-42-4212

✉ shinhidaka-library@athena.ocn.ne.jp

三石分館

〒059-3108

日高郡新ひだか町三石本町2-1-2
総合町民センター内

☎ 0146-33-2051

✉ s3214lib@swan.ocn.ne.jp

図書館ホームページ

🌐 <https://www.shinhidaka.library.ne.jp>



おすすめ本ブックログ

🌐 <https://booklog.jp/users/shinhidaka-lib>

Web本棚サービス「ブックログ」を利用し、図書館職員のおすすめ本を紹介しています。読みたい本探しの参考にどうぞ♪





**発行：
新ひだか町図書館(本館)
2022.2**